

Mapping Class Group

門田直之

大阪大学大学院理学研究科博士前期過程 1 年

現在読んでいる本は Joan S. Birman 著『Braids, Links, and Mapping Class Groups』です。進めている内容を簡単にですが紹介します。

定義

- T_g : genus g の向きつけ可能な閉曲面
- z_1^0, \dots, z_n^0 : n を固定した T_g の適当に選ばれた点
- $\mathcal{F}_n T_g$: 各 i に対して $h(z_i^0) = z_i^0$ となるような向きを保つ同相写像 $h: T_g \rightarrow T_g$ の群
- $\mathcal{B}_n T_g$: $h(\{z_1^0, \dots, z_n^0\}) = \{z_1^0, \dots, z_n^0\}$ となるような向きを保つ同相写像 $h: T_g \rightarrow T_g$ の群
- $\pi_0(\mathcal{F}_n T_g, id)$: $\mathcal{F}_n T_g$ の弧状連結成分の群で、 T_g の the pure mapping class group と呼ぶ。
- $\pi_0(\mathcal{B}_n T_g, id)$: $\mathcal{B}_n T_g$ の弧状連結成分の群で、 T_g の the (full) mapping class group と呼び、 $M(g, n)$ という記号も使う。

ここでは、特別な場合 $g = 0$ のときの mapping class group、つまり S^2 の mapping class group がどうなっているのかを紹介します。

定理

$n \geq 2$ のとき $M(0, n) = \pi_0 \mathcal{B}_n S^2$ は generator が $\omega_1, \dots, \omega_{n-1}$ で defining relation が、

$$\begin{aligned}\omega_i \omega_j &= \omega_j \omega_i & |i - j| \geq 2 \\ \omega_i \omega_{i+1} \omega_i &= \omega_{i+1} \omega_i \omega_{i+1} \\ \omega_1 \dots \omega_{n-2} \omega_{n-1}^2 \omega_{n-2} \dots \omega_1 &= 1 \\ (\omega_1 \omega_2 \dots \omega_{n-1})^n &= 1\end{aligned}$$

という、presentation を持つ。

また、 $n = 0, 1$ のとき $M(0, n) = 1$ となる。